

ハイブリッド型での ご実施提案

リアルとオンラインを融合 「ハイブリッド型」でのご実施

イベントやセミナー、貴重な商談・ビジネスの場として積極的に開催したいところですが、
新型コロナウイルスの影響で様々なハードルが立ち上がってしまいました。

▼ご提案▼

リアルのお客様と対面して実施



オンライン上でのライブ配信・オンデマンド配信

メリット

ご来場頂ける方には、実際対面して商談などすることができ、
かつ遠方の方へは同時開催で開催の内容、伝えたいことをオンライン上でお届けすることが可能となります

イベントとしての質と安心・安全性、両方の確保と追及に向けたご実施提案です

オフライン・ハイブリッド型の費用比較

例：50名程度で研修を実施した場合

オフラインで全員集合した状態で実施

丸の内オアゾ ホール A(330㎡) (5時間)

- 53名
ソーシャルディスタンスに配慮した1机1名利用のレイアウト仕様

会場費 **¥444,600**

ハイブリッド型で人数を小規模化し実施

丸の内オアゾ I(150㎡) 会場費 ¥211,800

- リアルでの参加 25名
ソーシャルディスタンスに配慮した1机1名利用のレイアウト仕様
- オンラインでの参加 25名
ZOOM等のウェブ会議システムを利用

初めてご実施の方にウェブサポートプラン **¥140,000**

コストダウン 合計 **¥351,800**

それぞれのメリット

- より濃いコミュニケーションが可能
- インプット/アウトプット両方をスムーズに行うことが出来
理解の促進が進む

- 小規模化による感染症予防対策になる
- コストダウンにつながる